

学校コード F114310104641

注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 学部の設置

注1

届出

注2
神奈川大学 建築学部

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人神奈川大学
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 大学政策室

職名・氏名

電話番号 045-481-5661

（夜間） （同上）

e-mail gaku-secchi@kanagawa-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人神奈川大学

(2) 大学名

神奈川大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒221-8686

神奈川県横浜市神奈川区六角橋三丁目27番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ヒノ アキヤ) 日野 晶也 (令和4年4月)		
学長	(オグマ マコト) 小熊 誠 (令和4年4月)		
学部長	(ウチダ セイゾウ) 内田 青蔵 (令和4年4月)		
学科長等	(フジタ マサノリ) 藤田 正則 (令和4年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」を確認してください）。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和4年度までの5年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
建築学部 建築学科 学士（建築学）	工学関係	4 年	200 人	— 人	800 人	新規入学者を募集集中	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	/		/		/		/		200 (-) [—]		1.02倍	一倍	
志願者数	/		/		/		/		2,714 (-) [14]				
受験者数	/		/		/		/		2,601 (-) [9]				
合格者数	/		/		/		/		520 (-) [2]				
B 入学者数	/		/		/		/		204 (-) [1]				
入学定員超過率 B/A	/		/		/		/		1.02				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和4年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次									204 [1] (-)	- [-] (-)	
2年次											
3年次											
4年次											
計									204 [1] (-)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	204人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	0人	0人	
合計		0人		0人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{204} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<建築学部 建築学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置						兼任・兼担
			必修	選択	教員	准教授	講師	助教	助手		
	FYS	1前	2		5	1		2			
	小計(1科目)	—	2	0	5	1	0	2	0	0	0
共通教養科目 共通基礎科目 外国語科目	英語Ⅰ(Listening)	1前	1							4	
	英語Ⅱ(Listening)	1後	1							4	
	英語Ⅰ(Speaking)	1前	1							2	
	英語Ⅱ(Speaking)	1後	1							2	
	英語Ⅰ(Reading)	2前	1							5	
	英語Ⅱ(Reading)	2後	1							5	
	英語Ⅰ(Writing)	2前	1							2	
	英語Ⅱ(Writing)	2後	1							2	
	英語Ⅰ(再入門)	2・3・4前・後	1							4	
	英語Ⅱ(再入門)	2・3・4前・後	1							2	
	英語Ⅲ(再入門)	2・3・4前・後	1							1	
	英語Ⅳ(再入門)	2・3・4前・後	1							1	
	英語会話(初級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							6	
	英語会話(初級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							6	
	英語会話(中級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							1	
	英語会話(中級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							1	
	英語会話(上級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							1	
	英語会話(上級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							1	
	TOEIC演習(初級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							5	
	TOEIC演習(初級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							3	
	TOEIC演習(中級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							2	
	TOEIC演習(中級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							1	
	TOEIC演習(上級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							1	
	TOEIC演習(上級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							1	
	TOEFL演習(初級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							1	
	TOEFL演習(初級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							1	
	特修英語(中級Ⅰ)	2・3・4前	1							1	
	特修英語(中級Ⅱ)	2・3・4前	1							1	
	特修英語(中級Ⅲ)	2・3・4後	1							1	
	特修英語(中級Ⅳ)	2・3・4後	1							1	
	特修英語(上級Ⅰ)	2・3・4前	1							1	
	特修英語(上級Ⅱ)	2・3・4前	1							1	
	特修英語(上級Ⅲ)	2・3・4後	1							1	
	特修英語(上級Ⅳ)	2・3・4後	1							1	
	留学英語準備講座Ⅰ	1・2・3・4前	2							2	
	留学英語準備講座Ⅱ	1・2・3・4前	2							2	
	留学英語準備講座Ⅲ	1・2・3・4後	2							2	
	留学英語準備講座Ⅳ	1・2・3・4後	2							2	
	初級韓国語Ⅰa	1・2・3・4前・後	1							5	
	初級韓国語Ⅰb	1・2・3・4前・後	1							5	
	初級韓国語Ⅱa	1・2・3・4前・後	1							4	
	初級韓国語Ⅱb	1・2・3・4前・後	1							4	
	中級韓国語Ⅰa	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅰb	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅱa	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅱb	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅲa	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅲb	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅳa	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅳb	1・2・3・4前・後	1							1	
上級韓国語Ⅰ	2・3・4前	1							1		
上級韓国語Ⅱ	2・3・4前	1							1		
上級韓国語Ⅲ	2・3・4後	1							1		
上級韓国語Ⅳ	2・3・4後	1							1		
特修韓国語Ⅰ	1・2・3・4後	1							1		
特修韓国語Ⅱ	2・3・4前	1							1		
初級スペイン語Ⅰa	1・2・3・4前・後	1							2		
初級スペイン語Ⅰb	1・2・3・4前・後	1							2		
初級スペイン語Ⅱa	1・2・3・4前・後	1							2		
初級スペイン語Ⅱb	1・2・3・4前・後	1							2		
中級スペイン語Ⅰa	1・2・3・4前・後	1							1		
中級スペイン語Ⅰb	1・2・3・4前・後	1							1		
中級スペイン語Ⅱa	1・2・3・4前・後	1							1		
中級スペイン語Ⅱb	1・2・3・4前・後	1							1		
中級スペイン語Ⅲa	1・2・3・4前・後	1							1		
中級スペイン語Ⅲb	1・2・3・4前・後	1							1		
中級スペイン語Ⅳa	1・2・3・4前・後	1							1		
中級スペイン語Ⅳb	1・2・3・4前・後	1							1		
上級スペイン語Ⅰ	2・3・4前	1							1		
上級スペイン語Ⅱ	2・3・4前	1							1		
上級スペイン語Ⅲ	2・3・4後	1							1		
上級スペイン語Ⅳ	2・3・4後	1							1		
特修スペイン語Ⅰ	1・2・3・4後	1							1		
特修スペイン語Ⅱ	2・3・4前	1							1		

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置						兼任・兼担
			必修	選択	教員	准教授	講師	助教	助手		
	FYS	1前	2		4	1		3			1
	小計(1科目)	—	2	0	4	1	0	3	0	0	1
共通教養科目 共通基礎科目 外国語科目	英語Ⅰ(Listening)	1前	1							4	
	英語Ⅱ(Listening)	1後	1							7	
	英語Ⅰ(Speaking)	1前	1							1	
	英語Ⅱ(Speaking)	1後	1							1	
	英語Ⅰ(Reading)	2前	1							5	
	英語Ⅱ(Reading)	2後	1							5	
	英語Ⅰ(Writing)	2前	1							1	
	英語Ⅱ(Writing)	2後	1							1	
	英語Ⅰ(再入門)	2・3・4前・後	1							4	
	英語Ⅱ(再入門)	2・3・4前・後	1							2	
	英語Ⅲ(再入門)	2・3・4前・後	1							1	
	英語Ⅳ(再入門)	2・3・4前・後	1							1	
	英語会話(初級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							5	
	英語会話(初級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							5	
	英語会話(中級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							1	
	英語会話(中級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							1	
	英語会話(上級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							1	
	英語会話(上級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							1	
	TOEIC演習(初級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							5	
	TOEIC演習(初級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							5	
	TOEIC演習(中級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							2	
	TOEIC演習(中級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							2	
	TOEIC演習(上級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							1	
	TOEIC演習(上級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							1	
	TOEFL演習(初級Ⅰ)	1・2・3・4前	1							1	
	TOEFL演習(初級Ⅱ)	1・2・3・4後	1							1	
	特修英語(中級Ⅰ)	2・3・4前	1							1	
	特修英語(中級Ⅱ)	2・3・4前	1							1	
	特修英語(中級Ⅲ)	2・3・4後	1							1	
	特修英語(中級Ⅳ)	2・3・4後	1							1	
	特修英語(上級Ⅰ)	2・3・4前	1							1	
	特修英語(上級Ⅱ)	2・3・4前	1							1	
	特修英語(上級Ⅲ)	2・3・4後	1							1	
	特修英語(上級Ⅳ)	2・3・4後	1							1	
	留学英語準備講座Ⅰ	1・2・3・4前	2							2	
	留学英語準備講座Ⅱ	1・2・3・4前	2							2	
	留学英語準備講座Ⅲ	1・2・3・4後	2							2	
	留学英語準備講座Ⅳ	1・2・3・4後	2							2	
	初級韓国語Ⅰa	1・2・3・4前・後	1							3	
	初級韓国語Ⅰb	1・2・3・4前・後	1							3	
	初級韓国語Ⅱa	1・2・3・4前・後	1							5	
	初級韓国語Ⅱb	1・2・3・4前・後	1							4	
	中級韓国語Ⅰa	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅰb	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅱa	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅱb	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅲa	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅲb	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅳa	1・2・3・4前・後	1							1	
	中級韓国語Ⅳb	1・2・3・4前・後	1							2	
上級韓国語Ⅰ	2・3・4前	1							1		
上級韓国語Ⅱ	2・3・4前	1							1		
上級韓国語Ⅲ	2・3・4後	1							1		
上級韓国語Ⅳ	2・3・4後	1							1		
特修韓国語Ⅰ	1・2・3・4後	1							1		
特修韓国語Ⅱ	2・3・4前	1							1		
初級スペイン語Ⅰa	1・2・3・4前・後	1							2		
初級スペイン語Ⅰb	1・2・3・4前・後	1							2		
初級スペイン語Ⅱa	1・2・3・4前・後	1							2		
初級スペイン語Ⅱb	1・2・3・4前・後	1							2		
中級スペイン語Ⅰa	1・2・3・4前・後	1							1		
中級スペイン語Ⅰb	1・2・3・4前・後	1							1		
中級スペイン語Ⅱa	1・2・3・4前・後	1							1		
中級スペイン語Ⅱb	1・2・3・4前・後	1							1		
中級スペイン語Ⅲa											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手			
共通基礎科目	教養基礎	文章表現基礎演習	1-2-3-4前・後	2								1	
	小計(1科目)	—	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	
	人文の分野	哲学	1-2-3-4前・後	2									2
		倫理学	1-2-3-4前・後	2									2
		宗教学	1-2-3-4前・後	2									2
		心理学	1-2-3-4前・後	2									4
		文学	1-2-3-4前・後	2									5
		日本語学	1-2-3-4前・後	2									2
		言語学	1-2-3-4前・後	2									1
		世界史	1-2-3-4前・後	2									4
日本史		1-2-3-4前・後	2									5	
民俗学		1-2-3-4前・後	2									5	
考古学		1-2-3-4前・後	2									1	
文化人類学		1-2-3-4前・後	2									2	
小計(12科目)	—	0	24	0	0	0	0	0	0	0	35		
社会の分野	社会学	1-2-3-4前・後	2									4	
	人文地理学	1-2-3-4前・後	2									4	
	国際関係概論	1-2-3-4前・後	2									5	
	法学	1-2-3-4前・後	2									6	
	日本国憲法	1-2-3-4前・後	2									2	
	政治学	1-2-3-4前・後	2									5	
	社会心理学	1-2-3-4前・後	2									2	
	経済学	1-2-3-4前・後	2									5	
	ジェンダー論	1-2-3-4前・後	2									3	
	ボランティア論	1-2-3-4前・後	2									2	
	経営学	1-2-3-4前・後	2									3	
	生涯学習論	1-2-3-4前・後	2									2	
	日本事情	1-2-3-4前・後	2									2	
小計(13科目)	—	0	26	0	0	0	0	0	0	0	40		
自然の分野	基礎数学	1-2-3-4前・後	2									2	
	数学	1-2-3-4前・後	2									3	
	統計学	1-2-3-4前・後	2									2	
	基礎物理学	1-2-3-4前・後	2									1	
	物理学	1-2-3-4前・後	2									1	
	基礎化学	1-2-3-4前・後	2									3	
	化学	1-2-3-4前・後	2									3	
	基礎生物学	1-2-3-4前・後	2									2	
	生物学	1-2-3-4前・後	2									2	
	コンピュータ概論	1-2-3-4前・後	2									2	
	物理科学	1-2-3-4前・後	2									5	
	生命科学	1-2-3-4前・後	2									1	
	科学技術史	1-2-3-4前・後	2									2	
小計(13科目)	—	0	26	0	0	0	0	0	0	0	21		
人間形成の分野	キャリアデザイン	1-2-3-4前・後	2									4	
	国内インターンシップ	1-2-3-4前・後	2									1	
	海外インターンシップ	1-2-3-4前・後	2									1	
	体験型研修	1-2-3-4前・後	2									4	
	手話入門	1-2-3-4前・後	2									2	
	神奈川大学の歴史	1-2-3-4前・後	2									1	
	健康科学とスポーツⅠ	1-2-3-4前	1									6	
	健康科学とスポーツⅡ	1-2-3-4後	1									8	
	教養スポーツ	1-2-3-4前・後	1									14	
	公衆衛生	1-2-3-4前・後	2									1	
	芸術	1-2-3-4前・後	2									3	
小計(11科目)	—	0	15	4	0	0	0	0	0	0	36		
現代社会と市民	社会と人間	1-2-3-4前・後	2									3	
	科学技術と社会	1-2-3-4前・後	2									2	
	世界の中の日本	1-2-3-4前・後	2									1	
	公共の新しいかたちをもとめて	1-2-3-4前・後	2									6	
	社会生活とスポーツ	1-2-3-4前・後	2									3	
	環境と社会	1-2-3-4前・後	2									3	
	科学の世界	1-2-3-4前・後	2									11	
小計(7科目)	—	0	14	0	0	0	0	0	0	0	31		
専攻科目	建築グラフィックス	1前	3			1	2			1		1	
	建築の構工法	1前	2			1						1	
	住生活創造概論	1後	2			1	2			1		1	
	力と形	1前	1			1				1		1	
	建築環境概論	1前	2			2						1	
	日本建築史	1前	2									1	
	造形デザイン	1前	2					1				1	
	設計製図Ⅰ	1後	3			3				2		3	
	西洋建築史	1後	2									1	
	建築の力学及び演習	1後	3			1				2		1	
	建築の設備	1後	2				1					1	
	横浜建築	1後	2			6	2					1	
	建築GAD演習Ⅰ	1後	2			1				1		1	
	工房ものづくり演習	1後	2									3	
	建築構造デザイン	2前	2									1	
	地域防災概論	2前	2			1						2	
	建築環境工学Ⅰ及び演習	2前	3			1				1		1	
	設計製図Ⅱ	2前	3			3	1			1		4	
	建築の計画とデザイン	2前	2			1						1	
まち再生概論	2前	2			3	1			1		1		
建築の材料	2前	2									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手			
共通基礎科目	教養基礎	文章表現基礎演習	1-2-3-4前・後	2								1	
	教養データサイエンス	1-2-3-4前・後	2									2	
	小計(2科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	3	
	人文の分野	哲学	1-2-3-4前・後	2									4
		倫理学	1-2-3-4前・後	2									2
		宗教学	1-2-3-4前・後	2									2
		心理学	1-2-3-4前・後	2									4
		文学	1-2-3-4前・後	2									6
		日本語学	1-2-3-4前・後	2									3
		言語学	1-2-3-4前・後	2									1
世界史		1-2-3-4前・後	2									4	
日本史		1-2-3-4前・後	2									4	
民俗学		1-2-3-4前・後	2									5	
考古学		1-2-3-4前・後	2									1	
文化人類学		1-2-3-4前・後	2									2	
小計(12科目)	—	0	24	0	0	0	0	0	0	0	37		
社会の分野	社会学	1-2-3-4前・後	2									4	
	人文地理学	1-2-3-4前・後	2									3	
	国際関係概論	1-2-3-4前・後	2									5	
	法学	1-2-3-4前・後	2									6	
	日本国憲法	1-2-3-4前・後	2									2	
	政治学	1-2-3-4前・後	2									4	
	社会心理学	1-2-3-4前・後	2									2	
	経済学	1-2-3-4前・後	2									5	
	ジェンダー論	1-2-3-4前・後	2									3	
	ボランティア論	1-2-3-4前・後	2									2	
	経営学	1-2-3-4前・後	2									3	
	生涯学習論	1-2-3-4前・後	2									2	
	日本事情	1-2-3-4前・後	2									2	
小計(13科目)	—	0	26	0	0	0	0	0	0	0	38		
自然の分野	基礎数学	1-2-3-4前・後	2									1	
	数学	1-2-3-4前・後	2									1	
	統計学	1-2-3-4前・後	2									1	
	基礎物理学	1-2-3-4前・後	2									1	
	物理学	1-2-3-4前・後	2									1	
	基礎化学	1-2-3-4前・後	2									3	
	化学	1-2-3-4前・後	2									3	
	基礎生物学	1-2-3-4前・後	2									2	
	生物学	1-2-3-4前・後	2									2	
	コンピュータ概論	1-2-3-4前・後	2									2	
	物理科学	1-2-3-4前・後	2									8	
	生命科学	1-2-3-4前・後	2									2	
	科学技術史	1-2-3-4前・後	2									1	
小計(13科目)	—	0	26	0	0	0	0	0	0	0	21		
人間形成の分野	キャリアデザイン	1-2-3-4前・後	2									4	
	国内インターンシップ	1-2-3-4前・後	2									1	
	海外インターンシップ(未開講)	1-2-3-4前・後	2									1	
	体験型研修	1-2-3-4前・後	2									4	
	手話入門	1-2-3-4前・後	2									2	
	神奈川大学の歴史	1-2-3-4前・後	2									1	
	健康科学とスポーツⅠ	1-2-3-4前	1									19	
	健康科学とスポーツⅡ	1-2-3-4後	1									20	
	教養スポーツ	1-2-3-4前・後	1									15	
	公衆衛生	1-2-3-4前・後	2										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻科目	断面と部材の力学及び演習	2前	3			1			1			
	給排水衛生設備	2前	2			1					1	
	木質構造	2前	2									1
	建築CAD演習Ⅱ	2前	2						1		1	
	建築環境工学Ⅱ及び演習	2後	3			1			1			
	空調設備Ⅰ	2後	2			1						
	骨組の力学及び演習	2後	3			1					1	
	近現代建築史A	2後	2			1						
	まちづくり論	2後	2			1						
	まち再生演習Ⅰ	2後	3			1			1		1	
	デザイン系不動産学基礎	2後	2			1						
	地球環境建築	2後	2			2						
	建築情報処理	2後	1			2			2			
	鉄筋コンクリート構造	2後	2			1						
	基礎構造の設計演習	2後	2			1					2	
	建築デザインⅠ	2後	3			1					3	
	生活空間デザイン演習Ⅰ	2後	3			1			1		1	
	居住空間史	2後	2			1						
	インテリア・家具デザイン	2後	2						1		1	
	建築法規	3前	2								1	
	建築技術英語Ⅰ	3前	1								2	
	給排水衛生設備設計演習	3前	2			1			1		2	
	建築環境論Ⅰ	3前	1			2			2		1	
	建築学実験	3前	2			6			4		2	
	空調設備Ⅱ	3前	2			1						
	建築デザインⅡ	3前	3			1					3	
	建築設計論	3前	2			1						
	まち再生論Ⅰ	3前	1			3			1		1	
	まち再生演習Ⅱ	3前	3			1			1		1	
	まちなみ保存再生論	3前	2								1	
	鉄筋コンクリート構造の設計演習	3前	2			1			1		1	
	建築構造論Ⅰ	3前	1			4			2		2	
	建築都市防災	3前	2			1						
	建築デザイン論Ⅰ	3前	1			4			1			
	鋼構造	3前	2			1						
	建築の耐震解析及び演習	3前	3			1			1		1	
	住生活創造論Ⅰ	3前	1			1			2		1	
	住宅設計論	3前	2			1						
	生活空間デザイン演習Ⅱ	3前	3			1			1		1	
	近現代建築史B	3前	2			1						
	生活緑地デザイン	3前	2								1	
	都市計画	3前	2			1						
	建築の生産	3後	2						1		1	
	建築技術英語Ⅱ	3後	1			1					2	
	空調設備設計演習	3後	2			2			2		2	
	建築保存活用計画論	3後	2			1						
まち再生論Ⅱ	3後	1			3			1		1		
まち再生演習Ⅲ	3後	3			1					1		
パブリックスペース論	3後	2								1		
建築環境論Ⅱ	3後	1			2			2		1		
建築環境工学実験	3後	1			2			2		2		
電気設備	3後	2								1		
建築デザインⅢ	3後	3			1					3		
都市デザイン論	3後	2			1							
建築構造論Ⅱ	3後	1			4			2				
建築デザイン論Ⅱ	3後	1			4			1		1		
建築構造・材料実験	3後	1			4			2		2		
鋼構造の設計演習	3後	2			1					1		
生活環境論	3後	2			1							
住生活創造論Ⅱ	3後	1			1			2		1		
生活空間デザイン演習Ⅲ	3後	3			1					1		
建築・生活メディア論	3後	2								1		
都市空間マネジメント論	3-4前	2			1							
ローカル不動産マネジメント論	3-4前	2			1							
建築設備のマネジメント	3-4前	2								1		
建築史フィールドワーク	3-4後	2			1					1		
生活文化フィールドワーク	3-4後	2			2			1		1		
まち再生演習Ⅳ	4前	3			1					1		
卒研論議	4通	2			14			4		7		
卒業研究	4通	6			14			4		7		
小計(91科目)	—	36	153	0	14	4	0	7	0	46		
基礎科目	微分積分学A	1前	4								3	
	幾何学A	1前	2								2	
	微分積分学入門	1前	4								2	
	情報処理演習Ⅰ	1前	1								2	
	物理学概説	1前	4								2	
	建築物理学	1前	2								1	
	近代デザイン史	1前	2								1	
	微分積分学B	1後	4								10	
	物理学A	1後	2								1	
	幾何学B	1後	2								1	
	家族・コミュニティ論	1後	2								1	
	都市フィールド学	1後	2								1	
	物理学実験A	2前	2								4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻科目	断面と部材の力学及び演習	2前	3			1			1		
	給排水衛生設備	2前	2			1					1
	木質構造	2前	2								1
	建築CAD演習Ⅱ	2前	2						1		1
	建築デザイン特別講義	2前	2								1
	建築環境工学Ⅱ及び演習	2後	3			1			1		
	空調設備Ⅰ	2後	2			1					
	骨組の力学及び演習	2後	3			1					1
	近現代建築史A	2後	2			1					
	まちづくり論	2後	2			1					
	まち再生演習Ⅰ	2後	3			1			1		1
	デザイン系不動産学基礎	2後	2			1					
	地球環境建築	2後	2			2					
	建築情報処理	2後	1			2			2		
	鉄筋コンクリート構造	2後	2			1					
	基礎構造の設計演習	2後	2			1					2
	建築デザインⅠ	2後	3			1					3
	生活空間デザイン演習Ⅰ	2後	3			1			1		1
	居住空間史	2後	2			1					
	インテリア・家具デザイン	2後	2						1		1
	建築法規	3前	2								1
	建築技術英語Ⅰ	3前	1								2
	給排水衛生設備設計演習	3前	2			1			1		2
	建築環境論Ⅰ	3前	1			2			2		1
	建築学実験	3前	2			6			4		2
	空調設備Ⅱ	3前	2			1					
	建築デザインⅡ	3前	3			1					4
	建築設計論	3前	2			1					
	まち再生論Ⅰ	3前	1			3			1		1
	まち再生演習Ⅱ	3前	3			1			1		1
	まちなみ保存再生論	3前	2								1
	鉄筋コンクリート構造の設計演習	3前	2			1			1		1
	建築構造論Ⅰ	3前	1			4			2		2
	建築都市防災	3前	2			1					
	建築デザイン論Ⅰ	3前	1			4			1		
	鋼構造	3前	2			1					
	建築の耐震解析及び演習	3前	3			1			1		1
	住生活創造論Ⅰ	3前	1			1			2		1
	住宅設計論	3前	2			1					
	生活空間デザイン演習Ⅱ	3前	3			1			1		1
	近現代建築史B	3前	2			1					
	生活緑地デザイン	3前	2								1
	都市計画	3前	2			1					
	建築の生産	3後	2						1		1
	建築技術英語Ⅱ	3後	1			1					2
	空調設備設計演習	3後	2			2			2		2
建築保存活用計画論	3後	2			1						
まち再生論Ⅱ	3後	1			3			1		1	
まち再生演習Ⅲ	3後	3			1					1	
パブリックスペース論	3後	2								1	
建築環境論Ⅱ	3後	1			2			2		1	
建築環境工学実験	3後	1			2			2		2	
電気設備	3後	2								1	
建築デザインⅢ	3後	3			1					3	
都市デザイン論	3後	2			1						
建築構造論Ⅱ	3後	1			4			2			
建築デザイン論Ⅱ	3後	1			4			1		1	
建築構造・材料実験	3後	1			4			2		2	
鋼構造の設計演習	3後	2			1					1	
生活環境論	3後	2			1						
住生活創造論Ⅱ	3後	1			1			2		1	
生活空間デザイン演習Ⅲ	3後	3			1					1	
建築・生活メディア論	3後	2								1	
都市空間マネジメント論	3-4前	2			1						
ローカル不動産マネジメント論	3-4前	2			1						
建築設備のマネジメント	3-4前	2								1	
建築史フィールドワーク	3-4後	2			1					1	
生活文化フィールドワーク	3-4後										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	確率・統計Ⅰ	2前	2										1
	物理学B	2前	2										1
	化学実験A	2前	2										2
	化学基礎Ⅰ	2前	2										1
	現代アート論	2前	2										1
	環境心理学	2前	2										1
	代数学概論	2後	2										1
	物理学Ⅲ	2後	2										1
	化学基礎Ⅱ	2後	2										1
	物理学Ⅳ	3前	2										1
小計(23科目)	—	0	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
専攻科目	職業指導Ⅰ(工業)	2・3・4前	2										1
	応用数学Ⅰ	2・3・4前	2										1
	職業指導Ⅱ(工業)	2・3・4後	2										1
	代数学Ⅰ	2・3・4前	2										1
	微分方程式Ⅰ	2・3・4前	2										1
	代数学Ⅱ	2・3・4後	2										1
	微分方程式Ⅱ	2・3・4後	2										1
	技術者倫理	2・3・4後	2										1
	知的財産権	2・3・4後	2										1
	確率・統計Ⅱ	2・3・4後	2										1
	応用数学Ⅱ	2・3・4後	2										1
	関数論Ⅰ	2・3・4前	2										1
	量子物理学Ⅰ	2・3・4前	2										1
	統計物理学Ⅰ	2・3・4前	2										1
関数論Ⅱ	2・3・4後	2										1	
物理学A	2・3・4後	2										1	
物理学B	2・3・4後	2										1	
小計(17科目)	—	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
合計(346科目)	—	46	500	4	14	4	0	7	0	0	0	0	309
卒業要件及び履修方法													
1 以下の条件を満たし、総単位数125単位以上を修得することを卒業要件とする。 (1) 共通教養科目群から共通基盤科目①から④と共通テーマ科目⑤を含む32単位以上 ①初年次ゼミナール2単位(必修) ②外国語科目から英語8単位(必修) ③人文・社会・自然の分野からそれぞれ4単位以上 ④人間形成の分野から2単位以上 ⑤現代社会と市民から2単位以上 (2) 専攻科目群から必修科目36単位を含む93単位以上 2 履修科目の登録は、年間48単位を上限とする。													

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	確率・統計Ⅰ	2前	2										1
	物理学B	2前	2										1
	化学実験A	2前	2										2
	化学基礎Ⅰ	2前	2										1
	現代アート論	2前	2										1
	環境心理学	2前	2										1
	代数学概論	2後	2										1
	物理学Ⅲ	2後	2										1
	化学基礎Ⅱ	2後	2										1
	物理学Ⅳ	3前	2										1
小計(23科目)	—	0	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32
専攻科目	職業指導Ⅰ(工業)	2・3・4前	2										1
	応用数学Ⅰ	2・3・4前	2										1
	職業指導Ⅱ(工業)	2・3・4後	2										1
	代数学Ⅰ	2・3・4前	2										1
	微分方程式Ⅰ	2・3・4前	2										1
	代数学Ⅱ	2・3・4後	2										1
	微分方程式Ⅱ	2・3・4後	2										1
	技術者倫理	2・3・4後	2										1
	知的財産権	2・3・4後	2										1
	確率・統計Ⅱ	2・3・4後	2										1
	応用数学Ⅱ	2・3・4後	2										1
	関数論Ⅰ	2・3・4前	2										1
	量子物理学Ⅰ	2・3・4前	2										1
	統計物理学Ⅰ	2・3・4前	2										1
関数論Ⅱ	2・3・4後	2										1	
物理学A	2・3・4後	2										1	
物理学B	2・3・4後	2										1	
小計(17科目)	—	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
合計(348科目)	—	46	504	4	14	4	0	7	0	0	0	0	335
卒業要件及び履修方法													
1 以下の条件を満たし、総単位数125単位以上を修得することを卒業要件とする。 (1) 共通教養科目群から共通基盤科目①から④と共通テーマ科目⑤を含む32単位以上 ①初年次ゼミナール2単位(必修) ②外国語科目から英語8単位(必修) ③人文・社会・自然の分野からそれぞれ4単位以上 ④人間形成の分野から2単位以上 ⑤現代社会と市民から2単位以上 (2) 専攻科目群から必修科目36単位を含む93単位以上 2 履修科目の登録は、年間48単位を上限とする。													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「【※】」による授業科目には「【臨】」、「【臨】」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・担当者変更のため、「FYS」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授4」、「助教2」から「助教3」に、兼任・兼任を「0」から「1」に変更。 ・担当者変更のため、「英語Ⅰ(Listening)」の兼任・兼任を「4」から「7」に変更。 ・担当者変更のため、「英語Ⅱ(Listening)」の兼任・兼任を「4」から「7」に変更。 ・担当者変更のため、「英語Ⅰ(Speaking)」の兼任・兼任を「2」から「1」に変更。 ・担当者変更のため、「英語Ⅱ(Speaking)」の兼任・兼任を「2」から「1」に変更。 ・担当者変更のため、「英語Ⅰ(Writing)」の兼任・兼任を「2」から「1」に変更。 ・担当者変更のため、「英語Ⅱ(Writing)」の兼任・兼任を「2」から「1」に変更。 ・担当者変更のため、「英語会話(初級Ⅰ)」の兼任・兼任を「6」から「5」に変更。 ・担当者変更のため、「英語会話(初級Ⅱ)」の兼任・兼任を「6」から「5」に変更。 ・担当者変更のため、「TOEIC演習(初級Ⅱ)」の兼任・兼任を「3」から「5」に変更。 ・担当者変更のため、「TOEIC演習(中級Ⅱ)」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・担当者変更のため、「初級韓国語Ⅰa」の兼任・兼任を「5」から「3」に変更。 ・担当者変更のため、「初級韓国語Ⅰb」の兼任・兼任を「5」から「3」に変更。 ・担当者変更のため、「初級韓国語Ⅱa」の兼任・兼任を「4」から「5」に変更。 ・担当者変更のため、「中級韓国語Ⅳa」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・担当者変更のため、「中級韓国語Ⅳb」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・担当者変更のため、「初級ロシア語Ⅱa」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・担当者変更のため、「初級ロシア語Ⅱb」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・教育内容の充実を図るため、「教養データサイエンス」を新設。兼任・兼任を「2」とした。 ・担当者変更のため、「哲学」の兼任・兼任を「2」から「4」に変更。 ・担当者変更のため、「文学」の兼任・兼任を「5」から「6」に変更。 ・担当者変更のため、「日本語学」の兼任・兼任を「2」から「3」に変更。 ・担当者変更のため、「日本史」の兼任・兼任を「5」から「4」に変更。 ・担当者変更のため、「文化人類学」の兼任・兼任を「2」から「1」に変更。 ・担当者変更のため、「人文地理学」の兼任・兼任を「4」から「3」に変更。 ・担当者変更のため、「政治学」の兼任・兼任を「5」から「4」に変更。 ・担当者変更のため、「ポランティア論」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・担当者変更のため、「経営学」の兼任・兼任を「2」から「3」に変更。 ・担当者変更のため、「基礎数学」の兼任・兼任を「2」から「1」に変更。 ・担当者変更のため、「数学」の兼任・兼任を「2」から「1」に変更。 ・担当者変更のため、「統計学」の兼任・兼任を「3」から「1」に変更。 ・担当者変更のため、「物理学」の兼任・兼任を「5」から「8」に変更。 ・担当者変更のため、「健康科学とスポーツⅠ」の兼任・兼任を「6」から「19」に変更。 ・担当者変更のため、「健康科学とスポーツⅡ」の兼任・兼任を「8」から「20」に変更。 ・担当者変更のため、「教養スポーツ」の兼任・兼任を「14」から「15」に変更。 ・担当者変更のため、「社会と人間」の兼任・兼任を「3」から「2」に変更。 ・担当者変更のため、「科学技術と社会」の兼任・兼任を「2」から「4」に変更。 ・担当者変更のため、「世界の中の日本」の兼任・兼任を「1」から「3」に変更。 ・担当者変更のため、「社会生活とスポーツ」の兼任・兼任を「3」から「2」に変更。 ・担当者変更のため、「科学の世界」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。 ・担当者変更のため、「造形デザイン」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に変更。 ・担当者変更のため、「工房ものづくり演習」の兼任・兼任を「2」から「3」に変更。 ・担当者変更のため、「設計製図Ⅱ」の兼任・兼任を「3」から「4」に変更。 ・教育内容の充実を図るため、「建築デザイン特別講義」を新設。兼任・兼任を「1」とした。 ・担当者変更のため、「建築デザインⅡ」の兼任・兼任を「3」から「4」に変更。 ・担当者変更のため、「微分積分学A」の兼任・兼任を「3」から「10」に変更。 ・担当者変更のため、「幾何学A」の兼任・兼任を「2」から「3」に変更。 ・担当者変更のため、「微分積分学入門」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・担当者変更のため、「情報処理演習Ⅰ」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・担当者変更のため、「物理学概説」の兼任・兼任を「1」から「2」に変更。 ・担当者変更のため、「微分積分学B」の兼任・兼任を「3」から「10」に変更。
--

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡潔書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
25 科目	319 科目	2 科目	346 科目	25 科目 [0]	321 科目 [2]	2 科目 [0]	348 科目 [2]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	海外インターンシップ	2	1・2・3・4期・後	一般	選択	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

学生には、入学時のオリエンテーションやガイダンスでの説明に加えて、「履修要覧」や「学修スタートガイド」を配信・配布することで、周知を図っている。今後も、学生の卒業までの間、学年進行に応じて定期的に説明の機会を設けるとともに、学生の履修等に係る相談に際しても、教職員による適切な説明を継続していくこととする。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{346} = \boxed{0.28}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考					
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	運動場用地の一部売却 のため(4)					
	校舎敷地	219,401.73 m ²	0 m ²	0 m ²	219,401.73 m ²						
	運動場用地	199,329.55 m² 199,569.55 m²	0 m ²	0 m ²	199,329.55 m² 199,569.55 m²						
	小 計	418,731.28 m² 418,971.28 m²	0 m ²	0 m ²	418,731.28 m² 418,971.28 m²						
	そ の 他	147,281.96 m ²	0 m ²	0 m ²	147,281.96 m ²						
	合 計	566,013.24 m² 566,253.24 m²	0 m ²	0 m ²	566,013.24 m² 566,253.24 m²						
(2) 校 舎	専 用	186,287.31 m ² 186,409.68 m² (186,287.31 m ²) (186,409.68 m²)	0 m ²	0 m ²	186,287.31 m ² 186,409.68 m² (186,287.31 m ²) (186,409.68 m²)	用途変更のため(4)					
	共 用	(0 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)							
(3) 教 室 等	講 義 室	183 室 203 室	演 習 室	176 室 179 室	実験実習室	456 室 443 室	情報処理学習施設	18 室 (補助職員 0人)	語学学習施設	18 室 12 室 (補助職員 2人) (補助職員 4人)	大学全体 情報処理学習施設の学生対応 等は業務委託 用途変更及び補助職員の配置 の見直しのため(4)
	(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数					
		建築学部 建築学科			25 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本	学部単位での特定不能 なため、大学全体の数 雑誌、視聴覚はタイトル数 機械・器具は事務用を 除く利用者用の数			
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	電子ジャーナル							
		冊	種	〔うち外国書〕							
		点	点	点							
建築学部	1,280,189 [353,039] 1,176,320 [339,135] (1,211,981 [344,267]) (1,176,320 [339,135])	13,294 [5,133] 15,209 [4,927] (13,294 [5,133]) (15,209 [4,927])	21,291 [21,211] 21,510 [21,430] (21,291 [21,211]) (21,510 [21,430])	23,422 22,599 (22,762) (22,599)	285	(285)	(-)	学修及び研究環境の充 実のための増冊並びに 学術雑誌等の一部算出 基準の見直しのため (4)			
計	1,280,189 [353,039] 1,176,320 [339,135] (1,211,981 [344,267]) (1,176,320 [339,135])	13,294 [5,133] 15,209 [4,927] (13,294 [5,133]) (15,209 [4,927])	21,291 [21,211] 21,510 [21,430] (21,291 [21,211]) (21,510 [21,430])	23,422 22,599 (22,762) (22,599)	285	(285)	(-)				
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数	大学全体						
		13,854.07 m ²	1,687 1,882	1,432,836 1,381,168	横浜図書館改修のため (4)						
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体					
		10,093.23 m² 10,162.23 m²	ス ポ ー ツ セ ン タ ー 25m 室 内 プ ー ル			用途変更のため(4)					
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には、電子 ジャーナル、データ ベースの整備費(運用 コスト含む)を含む。		
		教員1人当り研究費等	490千円	490千円	図書購入費	411,755千円	411,755千円	411,755千円			
	共同研究費等	34,066千円	34,066千円	設備購入費	394,544千円	394,544千円	394,544千円		第1年次への入学金加 算漏れの修正(4)		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
	1,600千円 1,400千円	1,420千円	1,440千円	1,460千円	—	—					
学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入・資産運用収入・事業収入等を充当する。									

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合は、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	神 奈 川 大 学					学生募集停止学科数	2	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備 考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法学部	4	600	-	2,400	-	0.99	1.02	-	昭和40	-	
法律学科	4	400	-	1,600	学士(法学)	1.01	1.05	-	昭和40	神奈川県横浜市神奈川区六角橋三丁目27番1号	
自治行政学科	4	200	-	800	学士(行政学)	0.96	0.98	-	平成7	同上	
経済学部	4	950	-	3,950	-	0.98	1.04	-	昭和40	-	
経済学科	4	650	-	2,700	学士(経済学)	0.98	1.04	令和2	昭和40	神奈川県横浜市神奈川区六角橋三丁目27番1号	定員変更(△100)
現代ビジネス学科	4	300	-	1,250	学士(商学)	1.00	1.04	令和2	昭和40	同上	定員変更(△50)
経営学部	4	530	-	2,120	-	0.96	1.03	-	平成元	-	
国際経営学科	4	530	-	2,120	学士(国際経営学)	0.96	1.03	-	平成元	神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目5番3号	
外国語学部	4	350	-	1,500	-	1.00	1.04	-	昭和40	-	
英語英文学科	4	200	-	800	学士(文学)	1.00	1.09	-	昭和40	神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目5番3号	
スペイン語学科	4	90	-	360	学士(文学)	0.96	0.90	-	昭和40	同上	
中国語学科	4	60	-	240	学士(文学)	1.04	1.08	-	昭和63	同上	
国際文化交流学科	4	-	-	100	学士(文学)	-	-	-	平成18	同上	令和2年度学生募集停止
国際日本学部	4	300	-	900	-	1.02	1.07	-	令和2	-	
国際文化交流学科	4	170	-	510	学士(文学)	1.04	1.12	-	令和2	神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目5番3号	
日本文化学科	4	60	-	180	学士(文学)	1.01	1.03	-	令和2	同上	
歴史民俗学科	4	70	-	210	学士(文学)	0.99	0.97	-	令和2	同上	
人間科学部	4	300	-	1,200	-	1.00	1.06	-	平成18	-	
人間科学科	4	300	-	1,200	学士(人間科学)	1.00	1.06	-	平成18	神奈川県横浜市神奈川区六角橋三丁目27番1号	
理学部	4	400	-	1,600	-	0.95	1.05	-	平成元	-	
数理・物理学科	4	70	-	280	学士(理学)	1.00	1.04	-	平成24	神奈川県平塚市土屋2946	
情報科学科	4	110	-	440	学士(理学)	1.02	1.08	-	平成元	同上	
化学科	4	110	-	440	学士(理学)	0.90	1.03	-	平成元	同上	
生物科学科	4	110	-	440	学士(理学)	0.90	1.03	-	平成元	同上	
工学部	4	705	-	3,255	-	0.95	0.96	-	昭和24	-	
機械工学科	4	165	-	660	学士(工学)	1.00	1.06	-	昭和24	神奈川県横浜市神奈川区六角橋三丁目27番1号	
電気電子情報工学科	4	165	-	660	学士(工学)	1.01	1.05	-	昭和24	同上	
物質生命化学科	4	165	-	660	学士(工学)	0.73	0.67	-	昭和34	同上	
情報システム創成学科	4	120	-	480	学士(工学)	1.04	1.06	-	昭和24	同上	
経営工学科	4	90	-	360	学士(工学)	1.03	1.01	-	平成24	同上	
建築学科	4	-	-	435	学士(工学)	-	-	-	昭和40	同上	令和4年度学生募集停止
建築学部	4	200	-	200	-	1.02	1.02	-	令和4	-	
建築学科	4	200	-	200	学士(建築学)	1.02	1.02	-	令和4	神奈川県横浜市神奈川区六角橋三丁目27番1号	
大学全体	-	4,335	-	17,125	-	-	-	-	-	-	

大学の名称	神奈川大学大学院					学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	1	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法学研究科											
法律学専攻											
博士前期課程	2	10	-	30	修士(法学)	0.12	0.10	-	昭和42	神奈川県横浜市神奈川区六角橋三丁目27番1号	令和4年度定員変更(Δ10)
博士後期課程	3	3	-	9	博士(法学)	0.00	0.00	-	昭和44	同上	
経済学研究科											
経済学専攻											
博士前期課程	2	10	-	40	修士(経済学)	0.48	0.70	-	昭和42	神奈川県横浜市神奈川区六角橋三丁目27番1号	令和4年度定員変更(Δ20)
博士後期課程	3	2	-	10	博士(経済学)	0.00	0.00	-	昭和44	同上	令和4年度定員変更(Δ2)
経営学研究科											
国際経営専攻											
博士前期課程	2	10	-	20	修士(経営学)	0.30	0.20	-	平成5	神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目5番3号	
博士後期課程	3	3	-	9	博士(経営学)	0.11	0.33	-	平成7	同上	
外国語学研究科											
欧米言語文化専攻											
博士前期課程	2	10	-	20	修士(文学)	0.35	0.50	-	平成23	神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目5番3号	
博士後期課程	3	3	-	9	博士(文学)	0.33	0.66	-	平成23	同上	
中国言語文化専攻											
博士前期課程	2	5	-	10	修士(文学)	0.30	0.20	-	平成4	神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目5番3号	
博士後期課程	3	2	-	6	博士(文学)	0.00	0.00	-	平成7	同上	
人間科学研究科											
人間科学専攻											
博士前期課程	2	12	-	24	修士(人間科学)	0.95	0.75	-	平成21	神奈川県横浜市神奈川区六角橋三丁目27番1号	
博士後期課程	3	4	-	12	博士(人間科学)	0.41	0.50	-	平成21	同上	
理学研究科											
理学専攻											
博士前期課程	2	59	-	118	修士(理学)	0.45	0.32	-	平成28	神奈川県平塚市土屋2946	
博士後期課程	3	3	-	9	博士(理学)	0.99	1.00	-	平成28	同上	
工学研究科											
工学専攻											
博士前期課程	2	120	-	240	修士(工学)	0.69	0.89	-	平成31	神奈川県横浜市神奈川区六角橋三丁目27番1号	
博士後期課程	3	11	-	33	博士(工学)	0.36	0.63	-	平成31	同上	
建築学専攻											
博士前期課程	2	30	-	60	修士(工学)	1.01	0.80	-	昭和46	神奈川県横浜市神奈川区六角橋三丁目27番1号	
博士後期課程	3	3	-	9	博士(工学)	0.77	0.66	-	平成2	同上	
歴史民俗資料学研究科											
歴史民俗資料学専攻											
博士前期課程	2	20	-	40	修士(歴史民俗資料学)	0.75	0.50	-	平成5	神奈川県横浜市神奈川区六角橋三丁目27番1号	
博士後期課程	3	6	-	12	博士(歴史民俗資料学)	1.72	0.83	-	平成7	同上	令和4年度定員変更(3)
大学院全体	-	326	-	720	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部・学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
届 出 時 (令和3年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。